講演題目: iKAGRA 重力波データを用いた独立成分解析の有効性の検証

所属:東大理,大阪市大理 A 氏名: 条;潤哉,関口;豊和,森崎;宗一郎,伊藤;洋介 A ,横山;順一, KAGRA collaboration

講演要旨: 独立成分解析(ICA)はブラインド信号分離の強力な手法である。KAGRA のストレインチャンネルと、環境チャンネルに対して ICA を適用することで、ノイズレベルを低減することができると考えられる。私たちは iKAGRA の実際のストレインデータに連続波やバースト重力波のテンプレートを挿入し、モックデータに対して ICA を適用するシミュレーションを行った。その結果、ノイズレベルを低減させることに成功した。

英語講演情報 講演題目: Independent component analysis with iKAGRA data 所属: University of Tokyo 氏名: Junya Kume, KAGRA collaboration